

平成28年度
岩手県国際リニアコライダー推進協議会
事業報告書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(1)調査・研究事業

- ア. イノベーション・経済波及効果調査の実施
- イ. ILC に関連する加速器関連産業への理解と参入機会の創出
- ウ. その他

(2)国内・外への ILC 実現にむけた活動

- ア. 国際会議等の支援／イ. 国内 PR の強化
- ウ. 海外への情報発信強化／エ. 普及啓発活動

(3)要望・提言活動

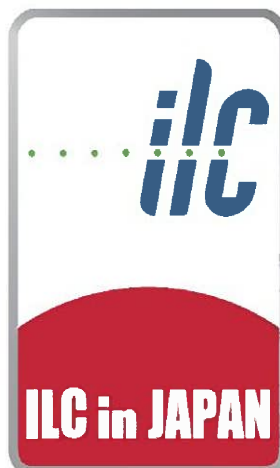
(4)組織強化活動

- ア. 会員増強
- イ. 産・学・官・関係機関との連携
- ウ. その他

(5)広報活動

(6)諸会議等

(7)会員加入状況



(1) 調査・研究事業

ア. イノベーション・経済波及効果調査の実施

■イノベーション・経済波及効果調査委員会

設立目的：I L C実現による多面的な経済波及効果の算定に関する検討を行い、必要な意見及び助言を行うことを目的に平成27年2月に組織され、同2日に第1回委員会開催。

《イノベーション・経済波及効果調査委員会構成》平成29年3月31日現在

委員長 鈴木 厚 人（岩手県立大学 学長）
副委員長 齋 藤 雅 博（岩手県国際リニアコライダー推進協議会 副会長）
委員 山 下 了（東京大学素粒子物理国際研究センター 特任教授）
委員 吉 岡 正 和（東北大学・岩手大学 客員教授）
委員 成 田 晋 也（岩手大学理工学部 教授）
委員 佐々木 淳（岩手県政策地域部科学I L C推進室 室長）
委員 橋 本 良 隆（岩手県商工会議所連合会 専務理事）
委員 廣 田 淳（盛岡商工会議所 参与）

①第2回イノベーション・経済波及効果調査委員会

平成28年6月9日（木）11:00～12:00／於：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

出席者：鈴木委員長他委員7名

議 事：イノベーション・経済波及効果調査の状況について

②第3回イノベーション・経済波及効果調査委員会

平成28年10月13日（木）15:00～17:00／於：盛岡グランドホテルアネックス

出席者：谷村会長、鈴木委員長他委員6名

議 事：イノベーション・経済波及効果調査の取りまとめの方向性について



第3回委員会の様子

③第4回イノベーション・経済波及効果調査委員会

平成29年3月24日（金）10:30～12:00／於：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

出席者：谷村会長、鈴木委員長他委員8名

議 事：イノベーション・経済波及効果調査の取りまとめについて

主な内容：技術革新から生まれるイノベーション効果、民間主導によるまちづくりによる効果、観光・ブランド力などによる効果、更なる革新の可能性等について調査・検証した。

■イノベーション・経済波及効果調査委員会内作業部会等

経済波及効果を試算するに際し、幅広く検討するべく調査委員会内に作業部会を設置し、盛岡・仙台・東京や電話会議等で毎月（不定期）開催し、調査・検証等の作業を行った。

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 10 日まで 27 回（延べ 32 回）の開催。

《イノベーション・経済波及効果調査委員会内作業部会構成》平成 29 年 3 月 31 日現在

部会長 山下 了（東京大学素粒子物理国際研究センター 特任教授）

副部会長 成田 晋也（岩手大学理工学部 教授）

部会員 先端加速器科学技術推進協議会(AAA)

石川 正（高エネルギー加速器研究機構 准教授）

松岡 雅則（三菱重工業株式会社）

原田 俊治（三菱電機株式会社）

原 哲史（三菱電機特機システム株式会社）

東北 ILC 推進協議会

大江 修（東北経済連合会 専務理事）

西山 英作（東経連ビジネスセンター センター長）

岩手県

佐々木 淳（岩手県政策地域部科学 ILC 推進室 室長）

岩手県国際リニアコライダー推進協議会

猿川 毅（盛岡商工会議所 理事）

水野 匠（盛岡商工会議所産業振興部 部長）

特別アドバイザー

増田 寛也（東京大学公共政策大学院 客員教授）

澤田 潤一（日本生産性本部 執行役員・公共政策部長）

イ. ILC に関連する加速器関連産業への理解と参入機会の創出

■岩手県、いわて加速器関連産業研究会、東北 ILC 準備室と連携したセミナー

①平成 28 年度第 1 回加速器関連産業参入セミナー（後援）

平成 28 年 6 月 9 日（木）15:00～／於：ホテルニューカリーナ…廣田理事、事務局

主催：いわて加速器関連産業研究会

「超伝導加速空洞用縦型電解研磨装置の開発」

講師：東日本機電開発株式会社 代表取締役 水戸谷 剛 氏

株式会社 W I N G 代表取締役 高橋 福巳 氏

「加速器関連産業参入に求められること」

講師：株式会社オオツカ 代表取締役 大塚 美智夫 氏

「県内中小企業の I L C 参入について」

講師：岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 氏

②第 1 回 ILC 技術セミナー（後援）

平成 28 年 8 月 24 日（水）13:00～／於：岩手県立大学滝沢キャンパス…猿川事務局長

主催：東北 ILC 準備室、いわて加速器関連産業研究会、（公）いわて産業振興センター

内容：ILC 超伝導加速器の製造技術について KEK スタッフが詳細に解説

- ・超伝導加速空洞の製造技術、表面処理技術
- ・超伝導加速空洞の性能測定とクライオモジュール組立に必要な技術等

③第2回 ILC 技術セミナー（後援）

平成 28 年 10 月 19 日（水）13:00～／於：ブランニュー北上…廣田理事、猿川事務局長

主催：東北 ILC 準備室、いわて加速器関連産業研究会、（公）いわて産業振興センター

内容：・超伝導加速器イントロダクション

- ・超伝導加速空洞電磁場の精密制御に必要なデジタル技術/ソフトウェア技術
- ・ILC 検出器に必要な検出器技術、電子回路技術及びソフトウェア技術

④第3回 ILC 技術セミナー（後援）

平成 29 年 1 月 12 日（木）13:00～／於：一関文化センター…廣田理事、猿川事務局長

主催：東北 ILC 準備室、いわて加速器関連産業研究会

内容：・超伝導加速器大電力 RF イントロダクション

- ・クライストロン用高圧パルス電源技術、・大電力 RF 用立体回路技術

⑤第4回 ILC 技術セミナー（後援）

平成 29 年 3 月 23 日（木）13:00～／於：岩手県立大学滝沢キャンパス…廣田理事

主催：東北 ILC 準備室、いわて加速器関連産業研究会

内容：・ILC イントロダクション、・ILC 実験のための計算機術・コンピューティング

- ・スーパーコンピュータ技術、・AI 技術の応用

ウ. その他

①新区界トンネル視察会

平成 29 年 2 月 16 日（木）／於：新区界トンネル工事現場事務所等…事務局

主催：いわて加速器関連産業研究会

内容：トンネル工事の概要・技術について解説を受けた後、現場を視察。

（2）国内・外への ILC 実現にむけた活動

ア. 国際会議等の支援

■LCWS（リニアコライダー・ワークショップ）2016 開催に係る関係機関と連携した支援

LCWS2016 の開催概要

日 時：平成 28 年 12 月 5 日（月）～9 日（金）

会 場：アイーナ及びマリオス

主 催：LCC（リニアコライダーコラボレーション）

参加者：338 名（うち外国人 151 名）

内 容：世界中のリニアコライダー研究者が一堂に集い、最新の研究や技術を発表し意見交換を行った。

- ・開会式、全体集会（アイーナ）
- ・分科会（マリオスを中心に実施）
- ・企業セッション（アイーナ）
- ・バンケット（ホテルメトロポリタン盛岡 NW）
- ・閉会式（アイーナ）
- ・エクスカーション（岩県内 ILC 建設候補予定地等を視察）





達増知事の歓迎の言葉



参加者によるフォトセッション

開会式は、リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟の河村建夫会長、鈴木俊一副会長のご臨席のもとで行われ、達増岩手県知事が歓迎の言葉を述べ、河村建夫会長が講演で「I L Cのコスト削減」の重要性を強調するとともに、「サイエンス・ファースト」として日本が世界を科学でつなぐ役割を担いたいと訴えました。



（河村建夫リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟会長講演より一部抜粋）

このような時代だからこそ日本が世界の融和に向けて果たせる役割とは何か、政治の立場から我々は常に考えています。そして、その一つの答えが、人類共通の言語・文化とも言える「科学をもとにした世界の融和」です。逆に日本の立場からすれば、日本文明圏から世界に向けた新しい「日本の開国」と言えると思います。科学、とりわけ宇宙や自然・生命などの研究を行う基礎科学は、世界を繋ぐ言葉です。私も

訪れましたが、実際にヨーロッパのセルンでは政治的・イデオロギー的に対立する国々から集まった研究者も科学のもとで一つのチームになれることを示しております。

米国の次期大統領のトランプさんは、大統領選挙戦で「アメリカ・ファースト」と訴えていましたが、日本からは今こそ「サイエンス・ファースト」というメッセージを発信したい。そして、リニアコライダーはその新たな象徴となるものであります。世界がともに「科学」という一つの言葉のもとに結集し、新しい世界の融和のモデルを示す、その次世代の舞台が日本になれば本当に素晴らしいと思います。「サイエンス・ファースト」の合言葉のもと、世界の皆さんとともに、科学とイノベーション、そして世界の融和の地を日本が提供する、これこそ今の時代の日本の役割であります。ハンティントン教授の「文明の衝突」で独自の文明を持つと分析された日本は、その主導的役割を担えると私は確信しております。だからこそ日本では「サイエンス・ファースト」をもとに、世界を科学でつないでいきたい。科学は人類の歴史を脈々とつないでいる。その大きな流れの中にリニアコライダーがある、私はそう考えます。

リニアコライダーは「衝突」を生む装置ですが、この装置は世界に融和をもたらすものでもあります。日本では「和をもって尊しとなせ」という言葉があります。この「日出づる国」日本より、世界にむけてリニアコライダーという希望の光を世界に届けたい、これが私たちの願いです。



河村議連会長へのスタンディングオベーション



分科会の様子

閉会式では、各分科会の成果が報告された。LCWSの最高責任者、ディレクターのリン・エバンス氏は「建設コスト削減を進める」と今後の方針を述べた。参加者が岩手大理工学部の成田晋也教授ら地元実行委員会のメンバーに拍手を贈り締め括った。3種類のILCポストカードを作成しLCWS2016参加者に会場で配布した。



砂鉄川沿いでの説明



ILC ポストカード3種

■LCWS2016 関連事業

LCWS2016 開催を支援するとともに、地元岩手の魅力発信を行うために岩手県、盛岡市、一関市、奥州市、岩手県立大学、東北 ILC 準備室、岩手県 ILC 推進協議会等関係機関が負担金、助成金を拠出するとともに、以下の事業を協力して行った。

①ウェルカムレセプション /主催：盛岡市

平成 28 年 12 月 5 日（月）／於：ホテルメトロポリタン盛岡本館

…LCWS2016 参加者 283 名、開催地関係者 62 名、計 345 名

内容 学会のウェルカムレセプションを盛岡市長招宴として開催。研究者と開催地関係者等との交流を深めるとともに、地域の取り組み等をアピールした。



谷藤盛岡市長の歓迎あいさつ



ウェルカムレセプションの様子



LCC代表リン・エバンス氏のあいさつ

通訳は副代表 村山 斉 氏



盛岡さんさ踊りと参加者

②県民集会／主催：岩手県 ILC 推進協議会、とうほく PPP・PFI 協会

平成 28 年 12 月 6 日（火）／於：盛岡市中央公民館 …岩手県民等約 400 名

内容 詳細は P13 に掲載。

③県民集会懇談会／主催：岩手県 ILC 推進協議会

平成 28 年 12 月 6 日（火）／於：盛岡グランドホテル…岩手県 ILC 推進協議会員等約 150 名

内容 県民集会参加者・関係者の交流を深め、ILC に関する理解促進、意識啓発を図った。



交流会の様子

④企業セッション交流会／主催：東北 ILC 準備室

平成 28 年 12 月 6 日（火）／於：アイーナ
…LCWS2016 参加者、企業展示出展企業、
開催地関連機関、約 250 名

内容 国内外の研究者と企業展示出展企業
等との交流により、ILC 実現を産学
が共有した。



企業セッション交流会の様子

⑤企業展示会／主催：東北 ILC 準備室

平成 28 年 12 月 6 日（火）～8 日（木）／於：アイーナ

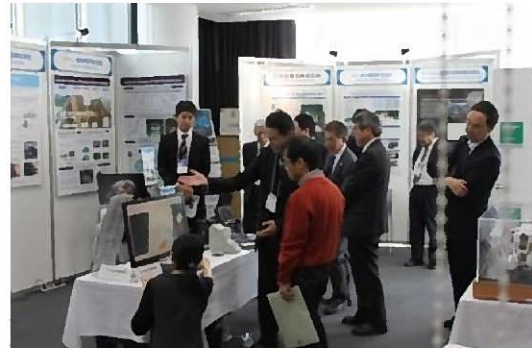
…LCWS2016 参加者、一般来場者 630 名

出展：KEK、企業（AAA 会員企業、東北・県内企業等）46 団体／54 社（県内 13 社）

内容：国内の加速器関連技術力等の発信に加え、地域企業の技術力等をアピールした。



企業展示会の様子



企業展示会の様子

⑥いわてまるごとフェア／主催：岩手県

平成 28 年 12 月 5 日（月）～8 日（木）／於：アイーナ

…LCWS2016 参加者、一般来場者 約 1,100 名

内容：22 団体等が出展し、以下について情報の発信等を行った。

I. いわたの食、観光等の PR、日本文化の体験コーナーを設置し、いわての魅力を発信。

II. ILC の取り組みの歴史、建設候補地、アウトリーチを紹介し、ILC 実現への熱意を発信。

III. 台風 10 号、東日本大震災津波の被災地の観光、物産展示、被災・復興状況のパネル展示を行い、被災地へのエールを発信。



まるごとフェアの様子



いわての食を PR



ILC の取り組みの歴史



東日本大震災被災地の観光 PR、陸前高田市

⑦中高校生と研究者との交流会／主催：岩手県

平成 28 年 12 月 8 日（木）／於：アイーナ

…LCWS2016 参加研究者 5 名、県内 7 校の中高校生 35 名、引率者含め計 60 名

内容：LCWS2016 に参加する外国人研究者の協力のもと、地域の中高校生が研究職を身近に感じingことを目的として、講演や研究者トーク、グループディスカッションにより交流を図った。



参加者全員で記念写真

⑧会場周辺の様子



英語対応スタッフによる案内



バルーン看板の設置



コーヒーブレイクコーナー



歓迎クリスマスリース

■LCWS（リニアコライダーワークショップ）2016 開催に係る関係団体との連携

①第1回関係者会議

平成 28 年 6 月 1 日（水）／於：盛岡合庁…事務局

議題 LCWS2016 への対応について（情報共有と検討）

②第2回関係者会議

平成 28 年 6 月 13 日（月）／於：アイーナ…事務局

議題 LCWS2016 への対応について（情報共有と検討）

③第3回関係者会議

平成 28 年 7 月 7 日（木）／於：岩手大学理工学部…事務局

議題 LCWS2016 への対応について（情報共有と検討）

④LCWS2016 開催に係る支援依頼

平成 28 年 7 月 14 日（木）／於：一関市、奥州市、盛岡市…事務局

内容 LCWS に係る支援依頼及び LCWS の概要、進捗状況等説明

⑤第2回 ILC 推進行政連絡会議

平成 28 年 9 月 20 日（火）／於：盛岡広域振興局…事務局

議題 LCWS2016 への対応について（情報共有と検討）他

⑥LCWS2016 コア会議

LCWS2016 の開催に向け、開催支援や関連事業を実施するに際し、関係機関と連携する必要があることから 10 月より定期的に会議を開催。構成員は岩手大学、県科学 ILC 推進室、盛岡市、いわて産業振興センター、盛岡広域振興局、当協議会等。

平成 28 年 10 月 7 日から 12 月 2 日の間、毎週（延べ 8 回）岩手県庁にて開催した。

⑦LCWS2016 関連事業説明会

LCWS2016 の開催に向けて、関連事業を実施するにあたり、関係機関を対象とした説明会を県科学 ILC 推進室が主管に開催。

1. 平成 28 年 11 月 11 日（金）／於：アイーナ…事務局

2. 平成 28 年 11 月 22 日（火）／於：アイーナ…事務局

イ. 国内PRの強化

①ILC 東京イベント 2016 への協力

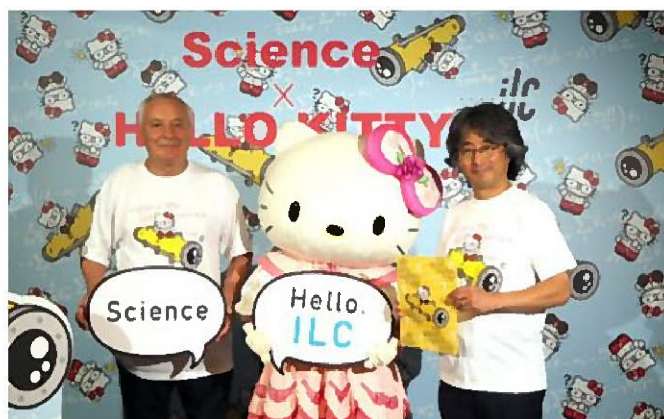
平成 28 年 7 月 27 日（水）於：国際文化会館 主催：AAA、LCC…猿川事務局長、事務局

内容：同イベント及び「サイエンス×ハローキティ 商品発表会」が開催され出席。パーティーでは岩手県産食材等を提供し、岩手の魅力を発信した。

「サイエンス×ハローキティ」プロジェクト

難解な素粒子物理学の世界や素粒子物理学実験プロジェクトである ILC を、世界中で親しまれるハローキティとのコラボレーションしたグッズを通して、多くの方々に興味を持って頂くこと

ともに、その売上の一部を ILC 実現にむけた活動費に充てることを目的として一般社団法人 先端加速器科学技術推進協議会（AAA）が作成。多くの方に ILC を幅広く知って頂くため、AAA が主催するイベント・セミナーで広く周知している。



LCC リン・エバンス氏と村山齊氏による発表と ILC に関する報告

②「サイエンス × ハローキティ・プロジェクト」との連携

AAA と連携し、ILC を幅広く知って頂くため「サイエンス×ハローキティ」プロジェクトを支援。

当協議会会員事業所にて販売を行っているほか、ILC 関連講演会、シンポジウム、イベント等の会場にて販売を行った。



谷村会長によるPR

③ケーブルテレビ番組「ILC 科学少年団シーズン2」東北ロケへの協力

平成 28 年 8 月 18 日（木）～19 日（金）／参加者：15 名

内容：北上サイトでのロケに伴うサポート。

ILC の建設候補地（室根山）のほか、奥州市や一関市において ILC に関連のある施設、機関にて撮影が行われた。（シーズン2 第7話～9話分）

* 番組はケーブルテレビや YouTube で視聴可能。



シーズン2 第7話水沢駅



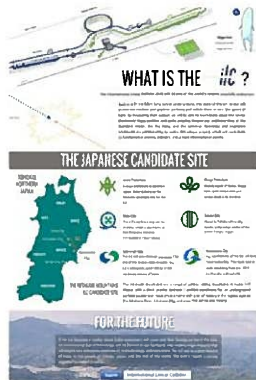
県内企業内での撮影の様子

ウ. 海外への情報発信強化

① ILC 英語版広報誌「THE KITAKAMI TIMES」の発刊（当協議会 WEB 内）

海外の研究者等へ ILC の候補地である北上サイトや ILC 実現に向けた地域の取組等を英語版の広報誌としてウェブ上に掲載し、北上サイトに対する理解や機運醸成につなげている。

（平成 28 年 4 月 1 日～3 月 31 日まで 17 刊発刊、述べ 29 刊）



② ILC 実現に取り組む東北の産学官に関する PR 動画及びパネルの作成（英字）

平成 28 年 11 月 1 日～3 日ストラスブール（フランス）にて開催された世界最大級の電気工学・電子工学技術の国際学会「IEEE」主催の展示会に AAA と東北 ILC 準備室が連携し、企業展示ブースに出展。ILC 関連技術を持つ東北企業パネルや東北地域の紹介（位置、四季の魅力、復興の取り組み等）パネル展示、ILC 誘致活動に関する映像放映等を実施するに際し、岩手県・東北 ILC 推進協議会と連携し、展示物の作成を支援した。

※IEEE（The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.）は世界 160 カ国、40 万人が加盟する電気工学・電子工学技術の学会（本部：アメリカ合衆国）で、同分野では世界最大規模の組織。



IEEE 企業展示の様子

■国際会議 IEEE 特別展示会出展関係団体との連携（東北 ILC 準備室）

① 第 1 回関係者会議

平成 28 年 9 月 1 日（木）／於：セントレ東北…猿川事務局長

議題 展示内容・情報発信の手段等について

②第2回関係者会議

平成28年9月23日（金）／於：セントレ東北…猿川事務局長

議題 展示内容・情報発信の手段等について

エ. 普及啓発活動－①. 公開講演会等

①ILC シンポジウム「ILCの実現と地域社会の展望」（参加者：約500名）

平成28年6月11日（土）13:30～16:30／於：奥州市文化会館Zホール

（※いわて ILC 加速器科学推進会議と共催）

【第1部】基調講演

演題：「ILC と地方創生」

講師：岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 氏

【第2部】シンポジウム「わがまちの未来絵図と ILC」

コーディネーター：吉岡 正和 氏（岩手大学・東北大学客員教授）

パネリスト：鈴木 厚人 氏（県立大学学長）、勝部 修 氏（一関市長）

青木 幸保 氏（平泉町長）、高橋 由一 氏（金ヶ崎町長）

小沢 昌記 氏（奥州市長）、佐々木 淳 氏（岩手県科学 ILC 推進室長）

②先端加速器科学技術推進シンポジウム2016 in 東北（参加者：約300名）

平成28年9月10日（土）14:00～16:30／於：奥州市文化会館Zホール

主催：いわて ILC 加速器科学推進会議／岩手県 ILC 推進協議会／東北 ILC 推進協議会

（一社）国際経済政策調査会／（一社）先端加速器科学技術推進協議会

講演：「ILC はなにをする装置なの？」

講師：藤本 順平 氏（高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 講師）

パネルトーク 「見る宇宙 つくる宇宙 ～ダークマターの秘密を探れ～」

参加者：藤本 順平 氏、高橋 理佳 氏（リニアコライダー・コラボレーションコミュニケーター）

本間 希樹 氏（国立天文台水沢 VLBI 観測所 所長）、他地元学生



パネルトークの様子

③ ILC シンポジウム in 岩手～岩手の未来を拓く～（参加者：約 400 名）

平成 28 年 12 月 6 日（火）14:00～16:45／於：盛岡市中央公民館講堂

（※LCWS2016 開催期間にあわせ東北 P P P 推進連絡協議会とともに主催し開催。）

【第 1 部】講演会

演題：「ILC 計画の現状と地域へのインパクト」

講師：岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 氏

【第 2 部】パネルディスカッション「ILC 実現を通して描く地域社会の未来」

モデレータ：吉岡 正和 氏（岩手大学・東北大学客員教授）

パネリスト：佐藤 光彦 氏（盛岡市副市長）、勝部 修 氏（一関市長）

小沢 昌記 氏（奥州市長）、赤川 邦夫 氏（気仙沼市副市長）

大平 尚 氏（岩手県政策地域部長）



鈴木厚人学長の講演



パネルディスカッションの様子

④ ILC 講演会（参加者：約 200 名）

平成 29 年 2 月 9 日（木）13:00～15:00／於：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

【第 1 部】企業講話

①「LCWS2016 企業セッションに参加して」

講師：東日本機電開発(株) 代表取締役社長 水戸谷 剛 氏

②「加速器関連産業への参入」

講師：(株)千田精密工業 取締役 千田 ゆきえ 氏

【第 2 部】東北 ILC 準備室活動報告

「東北 ILC 準備室の活動報告と ILC に関する最新の動向」

講師：東北 ILC 準備室 室長、岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 氏



鈴木厚人室長による東北 ILC 準備室の活動報告



企業講話

水戸谷 剛 氏

企業講話

千田 ゆきえ 氏



⑤講演会 国際リアコライダーILC（参加者：約 300 名）

平成 29 年 3 月 11 日（土）13:30～15:00／於：奥州市文化会館 Z ホール

主催：（一社）国際経済政策調査会／いわて ILC 加速器科学推進会議／後援：奥州市

講演：「早期実現に向けた最終コーナーの状況」

講師：山下 了 氏（東京大学 素粒子物理国際研究センター 特任教授）

エ. 普及啓発活動－②. 学生向け講演会

①「ドイツ マインツ大学 斎藤 武彦 教授」による巡回特別授業

・平成 28 年 6 月 13 日（月）～6 月 17 日（金）

洋野町、久慈市、野田村、宮古市、大船渡市、陸前高田市、一関市、奥州市

小・中・高校等 17 講座

・平成 28 年 11 月 7 日（月）～11 月 12 日（土）

盛岡市、遠野市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、岩泉町、久慈市

小・中・高校等 11 講座

エ. 普及啓発活動－③. その他（後援・協力等）

①IWATE ミライ博

平成 28 年 5 月 28 日（土）～29 日（日）／於：岩手産業文化センターアピオ

内容：ILC ブースにおいて、リーフレットやマンガ、パネル等を用い、来場者に ILC 実現にむけた取組等紹介したほか、抽選会（宇宙食等）を行って関心を高めた。



当日の様子

②地域サイエンスシンポジウム（大船渡）

平成 28 年 5 月 29 日（日）10：00～16：00／於：大船渡市民文化会館リアスホール

内容：来場者に ILC 実現にむけた取組等をリーフレットやマンガ、パネル等を用い紹介した。

③平成 28 年度（独）岩手県工業技術センター成果発表会への協力

平成 28 年 6 月 16 日（木）、17 日（金）於：岩手県工業技術センター

内容：ILC 展示コーナーにおいて ILC 地形ジオラマの展示協力を行った。

④学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2016 への協力（共催）

平成 28 年 7 月 17 日（日）於：東北大学川内北キャンパス

内容：ILC ブースにおいて ILC 地形ジオラマの展示等協力を行った。

⑤いわてサイエンスシンポジウム 2016

平成 28 年 7 月 18 日（月）10：00～17：00

於：いわて県民情報交流センター アイーナ

内容：ILC ブースにおいて、リーフレットやマンガ、パネル等を用い、来場者に ILC 実現にむけた取組等紹介したほか、抽選会（宇宙食等）を行い関心を高めた。



ILC ブースの様子

⑥第 9 回加速器科学連続セミナー

平成 28 年 7 月 22 日（金）15:00～／於：岩手大学 銀河ホール／主催：岩手大学

「岩手大学における加速器科学の取り組み」

講師：成田 晋也 氏（岩手大学理工学部教授）

「ビームラインで光を利用する」

講師：伊藤 孝寛 氏（名古屋大学シンクロトロン光研究センター准教授）

「ビームラインの立ち上げ」

講師：中村 永研 氏（分子科学研究所極端紫外光研究施設（UVSOR）技術職員）

⑦みんなで学ぼう！ ILC～国際リニアコライダー～（イオンモール盛岡南等と共催）

平成 28 年 7 月 23 日（土）～24 日（日）／於：イオンモール盛岡南

「専門家の先生から楽しく『ILC』を学ぼう」

講師 23 日：東北大学大学院准教授 佐貫 智行 氏

24 日：高エネルギー加速器研究機構講師 藤本 順平 氏

「もっと身近に『理系』に親しもう！！」

講師：岩手大学理工学部准教授 山口 明 氏、工学ガールズ

内容：ソーラーカーを制作しよう！、液体窒素で遊ぼう等

ほか、外国の文化にふれあうトークセッションや ILC 人形劇、カルタ大会、ILC について学べるパネル展」（～8/18 まで）等を開催。また、中学生以下の参加者には素粒子クリアファイルのプレゼント（先着 500 名）を実施。（写真提供：「游悠」）

イオンモール盛岡南 主催イベント

みんなで学ぼう！ ILC 国際リニアコライダー

7/23（土）・24（日）（10:00～17:00）イオンモール盛岡南センターコート 総合MC：ふじボン

北上山地が建設候補地となっている「ILC（国際リニアコライダー）」、全長31～50kmの地下トンネルに建設される大規模研究施設「ILC」。地下トンネル内で電子と陽電子を光速に近い速度まで加速させ、正面衝突させることで、一瞬だけビッグバンを起こし、様々な粒子を観測します。この粒子を観測することによって宇宙や物質が誕生したのかなど、長年人類がいてほしい謎の解明に訪ねることができるようになります。巨大な研究施設「ILC」について詳しく知ることができる機会をお見逃しなく！

専門家の先生から 楽しく「ILC」を学ぼう

23日（土）14:00～
東北大学大学院
准教授 理学博士
佐貫智行 先生



佐貫智行 先生

24日（日）14:30～
高エネルギー加速器
研究機構 講師
藤本順平 先生



藤本順平 先生

**ILCについて詳しい説明が載っている
パネル・ミニジオラマ・
超伝導加速空洞
常設展示**

23日・24日 10:00～17:00

超伝導加速空洞

もっと身近に「理系」に親しもう！！

岩手大学理工学部の准教授
山口明 先生と「工学ガールズ」
が楽しく教えます！！

23日・24日 各10:30～
ソーラーカーを制作しよう！
参加無料 各日限定10組様

23日・24日 各13:00～
液体窒素で遊ぼう！
～液体窒素を使った実験ショー～

23日・24日 各15:00～
液体窒素を使って
ダイヤモンドダストを作ろう！

素粒子についてもっと知ろう！
標準理論の素粒子たち
クリアファイルプレゼント
各日先着250名さま（中学生以下限定）

**もっと身近に『外国の文化』に
トークセッション・民族舞踊の体験等 親しもう！！**

24日（日）12:30～
ILCが実現すると世界中から研究者らが
岩手に集まります。今から外国の文化に
ふれてみよう

鳥取市立国際化推進員 トマス・アグナさん
岩手県 国際交流員 ティオ・ユミさん 藤 綾（デン・ビン）さん

ティオ・ユミさん トマス・アグナさん 藤 綾さん

ILCをかわいく遊ぼう！
ILCとそぼちのイラストのぬり
絵ブースを常設！ がやみくぬり
絵していただいたお客さまの
作品は後日展示いたします。

ILCについて遊びながら学ぼう！！
23日・24日 各11:30～
**ILC人形劇
& カルタ大会**

主催：イオンモール盛岡南 共催：盛岡市産業振興局 盛岡市 岩手県国際リニアコライダー推進協議会 情報誌ゆうゆう 協力：奥州市 高エネルギー加速器研究機構 岩手大学理工学部



ILC 人形劇の様子

カルタ大会の様子

ヒッグス君

⑧加速器・物理合同 ILC 夏の合宿 2016 開催支援

平成 28 年 7 月 23 日（土）～26 日（火）／於：一関市いつくし園

主催：ILC 夏の合宿組織委員会（幹事：岩手大学）

加速器科学者、素粒子・高エネルギー物理学者間での情報共有を行い、国際リニアコライダーについての共通認識を作り、研究分野全体の発展のため、異分野の研究者同士の信頼関係を築き、若手研究者間の交流をうながすことを目的に一関で開催。

⑨ILC 参入セミナー（協力）

平成 28 年 7 月 26 日（火）15:00～17:00／於：ブランニュー北上 主催：北上市

「ILC・加速器への参入に向けて～中小企業に期待すること～」

講師：吉岡 正和 氏（岩手大学・東北大学客員教授）

「超伝導加速空洞用縦型電解研磨装置の開発」

講師：高橋 福巳 氏（(株)WING 代表取締役）

⑩最先端科学特別講演会（後援）

平成 28 年 9 月 2 日（金）13:50～15:30／於：一関文化センター

主催：（一社）国際経済政策調査会、岩手県立一関第一高等学校

「宇宙の謎を解く最先端科学技術」

講師：岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 氏

⑪希望郷いわて国体わんこ広場 ILC コーナーへの協力

平成 28 年 10 月 1 日（土）、2 日（日）／於：北上総合運動公園北上第 2 運動場

内容：希望郷いわて国体 ILC ブースにおいて ILC 地形ジオラマの展示等協力を行った。

⑫岩手県工業技術センター公開デー「ILC 展示紹介コーナー」への協力

平成 28 年 10 月 15 日（土）／於：岩手県工業技術センター

内容：高エネルギー加速器研究機構（KEK）広報室の藤本 順平氏が ILC や加速器、素粒子について解説。来場した親子連れが話を聞いて理解を深めた。

⑬一関地方産業まつり商工催 ILC ブースへの協力

平成 28 年 10 月 22 日（土）、23 日（日）／於：なのはなプラザ

内容：ILC ブースにおいて ILC に関する DVD の放映やパンフレット等の協力を行った。

⑭「触れる地球」贈呈セレモニー・特別講演会（協力）

平成 28 年 11 月 12 日（土）／於：久慈地下水族館もぐらんどあ…事務局

内容：「触れる地球」は、東日本大震災の復興支援、特に、被災地の子どもたちのための支援として、24 時間テレビチャリティー委員会から久慈市を通じて久慈地下水族科学館もぐらんどあへ贈呈。11 月実施の齋藤武彦教授による巡回特別授業にも活用。

「地球から宇宙へ、そして小さな世界へ」講師：齋藤 武彦 氏

「地球目線で未来をデザインする」講師：武村 真一 氏

⑮国際リニアコライダー講演会（協力）

平成 29 年 2 月 7 日（火）13:15～／於：岩手県公会堂…橋本専務理事、廣田理事、事務局

主催：盛岡広域振興局

「国際リニアコライダーに関する基礎的な講演」

講師：高橋 理佳 氏（高エネルギー加速器研究機構 ILC 推進準備室）

⑯第 10 回加速器科学連続セミナー

平成 29 年 2 月 9 日（木）15:00～／於：岩手大学 理工学部テクノホール／主催：岩手大学

「加速器のメリット：日常生活に貢献！」

講師：Chary Rangacharyulu 氏（サスカチュワン大学(カナダ)教授）

「ILC の概要と現状・関連技術の展開・地域産業」

講師：吉岡 正和 氏（東北大学・岩手大学客員教授）

⑰いわて ILC 加速器科学推進会議総会、記念講演会

平成 29 年 3 月 23 日（木）13:30～15:00／於：奥州宇宙遊学館…猿川事務局長

「国際リニアコライダー（ILC）の実現にむけて」

講師：佐々木 淳 氏（岩手県政策地域部科学 ILC 推進室 室長）

（３）要望・提言活動

①増田寛也先生、山下 了先生との情報交換会

平成 28 年 4 月 19 日（火）…谷村会長、玉山副会長、橋本専務理事、廣田理事、猿川事務局長

②鈴木厚人学長との情報交換会

平成 28 年 6 月 20 日（月）…谷村会長、玉山副会長、橋本専務理事、猿川事務局長

③地元選出国會議員・中央省庁への要望

平成 28 年 9 月 14 日（水）…谷村会長、玉山副会長、県内会頭、橋本専務理事、猿川事務局長

・地元選出国會議員、・復興庁（務台復興大臣政務官）

・文部科学省（前川事務次官）、・中小企業庁（宮本長官）

④リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟総会

平成 28 年 10 月 7 日（金）…玉山副会長、猿川事務局長

⑤鈴木俊一衆議院議員との情報交換会

平成 28 年 12 月 1 日（木）…谷村会長、猿川事務局長

（４）組織強化活動

ア．会員増強

ILC 実現にむけた活動を強化するため関係機関と連携し、主に岩手県内を中心に会員増強活動を実施した。法人・団体会員 82 会員、個人会員 10 会員、計 92 会員の増加となった。

会員状況については P22 に別掲。

イ．産・学・官・関係機関との連携

■東北経済連合会との連携

①G7 開催記念シンポジウム「国際リニアコライダーと東北の創造的復興」

平成 28 年 5 月 12 日（木）／於：江陽グランドホテル

…玉山副会長、橋本専務理事、廣田理事、猿川事務局長

■東北 ILC 推進協議会との連携

①第 1 回幹事会

平成 28 年 5 月 25 日（水）／於：東経連…猿川事務局長

議事（１）平成 28 年度総会等の議事日程（案）

（２）総会議案について

②総会

平成 28 年 6 月 14 日（火）／於：仙台ウェスティンホテル

…谷村会長、玉山副会長、齋藤理事、橋本専務理事、廣田理事、猿川事務局長

③第 2 回幹事会

平成 28 年 10 月 21 日（金）／於：東経連…猿川事務局長

議事（１）東北 ILC 準備室の事業計画、平成 28 年度予算について

（２）東北 ILC 準備室の規定案について

④東北 ILC 準備室活動報告会

平成 28 年 12 月 16 日（金）／於：TKP ガーデンシティ仙台…猿川事務局長

内容 鈴木厚人室長による東北 ILC 準備室の活動状況と ILC に関する最新動向等

■東北 ILC 準備室との連携

政府の ILC 誘致決定に備え、東北地域の産学官民が密接に連携した、東北 ILC 準備室を東北 ILC 推進協議会の中に設置（6 月 14 日総会）し、ILC に係る「地域広域基本計画」の策定をはじめ、地域の受入体制の準備を中核として、地域と日本の成長に資する方策に取り組む。

また、検討体制、専門的課題の検討を行うため、広報、地域受入体制、産業化、技術の四分野を中心に部会と地下施設、マスタープランの 2 専門部会を設置。

東北 ILC 準備室 構成員

室 長 鈴木 厚人（岩手県立大学学長）

室 員 岩手県立大学、東北大学、岩手大学、岩手県、宮城県、仙台市、
東北経済連合会、岩手県国際リニアコライダー推進協議会

フェロー 山下 了（東京大学特任教授）、山本 均（東北大学教授）

準備室事務局長 大江 修（東北経済連合会専務理事）

①東北 ILC 準備室全体会議等

各部会の進捗状況等や情報共有のため定期的に全体会議を開催。平成 28 年 7 月 11 日から平成 29 年 3 月 30 日まで主に仙台にて開催され、猿川事務局長が延べ 8 回出席した。

②東北 ILC 準備室部会報告会

平成 29 年 3 月 30 日（木）／於：セントレ仙台…猿川事務局長

- ・ ILC をめぐる最近の動向
- ・ 東北 ILC 準備室部会の検討状況と課題
- ・ 各部会、専門部会報告

■サイエンスシンポジウム 2016 実行委員会との連携

①実行委員会設立総会

平成 28 年 4 月 19 日（火）／於：岩手県民会館

概要 設立趣意書について

議事 役員選任、事業計画、収支予算について

②ワーキンググループ会議

平成 28 年 6 月 8 日（水）／於：岩手県公会堂…事務局

概要 シンポジウムの出展等について

③ワーキンググループ会議

平成 28 年 7 月 7 日（木）／於：岩手県庁…事務局

概要 シンポジウムのスケジュール等について

④第 2 回実行委員会総会

平成 28 年 9 月 21 日（水）／於：岩手県水産会館…事務局

概要 実績報告、収支決算等について

■岩手県政策地域部科学 ILC 推進室との連携

毎月 1 回、相互の活動状況の報告や今後の活動計画等について意見交換を実施。

（５）広報活動

①「ILC 誘致実現支援自動販売機」の設置

みちのくコカ・コーラボトリング(株)様のご協力を得て、売上の一部が ILC の誘致実現の活動（当

協議会の活動等）に寄付される自動販売機を県内２か所に設置。



・盛岡市（マリオス3F）



・奥州市

②PR用うちわの作成・配布

うちわ1,000本を作成し、「盛岡さんさ踊り」等にて配布した。

③PR年賀状の作成

岩手県印刷工業組合・盛岡広域振興局・盛岡中央郵便局と協力し、28,000枚を印刷・販売した。



④ILCラッピングトラック

トヨタ自動車系運送会社「愛知陸運(株)」が毎日運行（愛知～岩手間）をしているトラックに、ILC実現にむけた機運醸成の一環としてILC関連のラッピングを平成29年2月に実施。

達増岩手県知事と谷村会長、愛知陸運(株)の3者にて完成記念のお披露目、撮影を行った。



⑤山形県議会菊池文昭議員視察訪問の受入

平成29年3月29日（水）10:00～11:00／於：盛岡商工会議所・・・事務局

内容 ILCの実現にむけた取り組みと関連産業の育成等について

⑥周知用ポスター、地形ジオラマの展示

これまでに作成した広報用ツールを活用し、各種イベント等に出展等を実施。

講演会等 計7回（サイエンスシンポジウム等）



⑦イメージキャラクター「ILC そばっち」の活用

ILC への親しみやすさや岩手県が候補地であることのイメージの醸成のため、平成 27 年度に作成。当協議会員等関係機関にて広報物等への利用がなされた。

平成 28 年度利用申請数 9 件（名刺等）



（6）諸会議等

■役員会

①第1回役員会（※終了後、山下先生による講演会を開催）

平成 28 年 6 月 9 日（木）13:15～13:55／於：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

- 議事（1）平成 27 年度事業報告並びに収支決算について
（2）平成 28 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
（3）規約の一部改正について
（4）任期満了に伴う役員の改選について
（5）幹事の追加選任について
（6）平成 28 年度要望（案）について

②第2回役員会（※終了後、山下先生による講演会を開催）

平成 28 年 11 月 14 日（月）14:00～14:30／於：ホテルルイズ

- 報告 ①所属機関の人事異動に伴う役員の交代について
②平成 28 年上半期事業について
③LCWS2016 の進捗状況について

議事（1）平成 28 年度事業会計収支予算の補正について

■幹事会

①第1回幹事会

平成 28 年 4 月 28 日（木）11:00～12:00／於：盛岡商工会議所

議事（1）役員会提出議題について

②第2回幹事会

平成28年11月8日（火）11:00～12:00／於：盛岡商工会議所

議事（1）役員会提出議題について

（7）会員加入状況（平成29年3月31日現在）

合計 586 会員（法人・団体会員 511 会員、個人会員 75 会員）

* 92 会員増（法人 82、個人 10）：年度当初 494 会員（団体 429、個人 65）

岩手県国際リニアコライダー推進協議会 会員加入状況（H29.3.31現在）

地域		法人・ 団体	個人	計	地域		法人・ 団体	個人	計
県内	盛岡市	182	29	211	県内	平泉町	4	1	5
	宮古市	5	1	6		住田町	2	0	2
	大船渡市	24	0	24		大槌町	1	0	1
	花巻市	39	3	42		山田町	2	0	2
	北上市	41	8	49		岩泉町	2	0	2
	久慈市	13	4	17		田野畑村	2	0	2
	遠野市	6	3	9		普代村	2	0	2
	一関市	43	6	49		軽米町	1	0	1
	陸前高田市	6	1	7		野田村	2	0	2
	釜石市	14	2	16		九戸村	1	0	1
	二戸市	3	0	3		洋野町	2	0	2
	八幡平市	3	0	3		一戸町	2	0	2
	奥州市	50	8	58	宮城県	仙台市	4	2	6
	滝沢市	6	1	7		気仙沼市	1	0	1
	雫石町	5	0	5		大衡村	1	0	1
	葛巻町	2	0	2	秋田県	横手市	0	1	1
	岩手町	3	0	3		にかほ市	0	1	1
	紫波町	2	1	3	茨城県	日立市	0	1	1
	矢巾町	21	1	22	東京都	中央区	2	0	2
	西和賀町	2	0	2	神奈川県	横須賀市	1	0	1
	金ヶ崎町	8	1	9	長崎県	諫早市	1	0	1
合計							511	75	586